



1. 製品及び製造者情報

会社名：有限会社パシフィック化学  
 住所：〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-48-2  
 電話：03-3986-1578 FAX：03-3971-2613  
 作成/改正：2001年 3月 1日/2016年 6月 1日

整理番号 (SR-02)

製品名 シルバーケシロン タフ (シルバーマスター 消去ペン)

2. 危険有害性の要約

次亜塩素酸トリウム(別名:次亜塩素酸ソーダ、アンチホルミン)



危険

GHS 分類	分類結果	危険有害性情報
皮膚腐食性/刺激性	区分 1	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1	重篤な眼の損傷
特定標的臓器/全身毒性(単回投与)	区分 3	呼吸器への刺激のおそれ
水性毒性・急性	区分 1	水性生物に非常に強い毒性
水性毒性・慢性	区分 1	長期的影響により水性生物に非常に強い毒性

★製品はサインペン形態なので必ずしもあてはまらない。

3. 組成及び成分情報

化学名	CAS No.	国連番号	含有量	PRTR 法
次亜塩素酸トリウム	7681-52-9	1791	25%~35%	非該当

国連分類	: 該当なし
労働安全衛生法(通知対象物質)	: 該当なし
化学物質管理促進法(第一種及び第二指定化学物質)	: 該当なし
毒物及び劇物取締法	: 該当なし

4. 応急措置

- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付いた場合 : 石鹸を使って大量の水で洗い流す。もし皮膚に炎症を生じた時は医師の手当てを受ける。
- 大量に吸収した場合 : (少量の容器なので、大量に吸収することは、ほとんどない)  
直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移し、安静に努める。その後医師の手当てを受ける。
- 誤飲した場合 : (少量の容器なので、誤飲することは、ほとんどない)  
医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 不燃性

6. 漏出時の措置

保護手袋をして、ウェス等で拭き取り、密閉できる容器に回収し、こぼれた場所を大量の水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い : 皮膚、粘膜・着衣に触れたり目に入らないようにする。  
作業場は、換気を十分に行なう。
- 保管 : 直射日光、火気を避け密栓し、換気の良い冷暗所に保管する。

8. 暴露防止措置

- 許容濃度 : ACGIH(1991) TWA 10 ppm
- 設備対策 : 使用後は直ちにキャップを閉める。
- 保護具 : 状況に応じ酸性ガス用防毒マスク、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

9. 物理及び化学的性質

外観：	無色透明な液	臭気：	塩素臭
比重：	2.0	沸点：	100 °C
融点：	-5 °C	蒸気圧：	17 mm Hg (20°C)
蒸気密度：	1.0	溶解度：	水；可溶
PH：	9	有機溶剤：	不溶

10. 危険性情報

引火点	：	不燃性
安定性・反応生	：	酸と接触すると分解する。

11. 有害性情報

刺激性：	液が長時間皮膚に接触すると刺激作用がある。
感作成：	繰り返し接触すると炎症を起こす。
変異原生：	現在知見なし
亜慢性毒性：	現在知見なし

12. 環境影響情報

魚毒性：	現在知見なし
分配係数：	現在知見なし

13. 廃棄上の注意

本製品は、産業廃棄物に該当する。処理を委託する場合は、廃棄物処理業の免許を持った業者へ、産業廃棄物管理票を添えて依頼する。

14. 運搬上の注意

1 m以上の場所から、投げたり落としたりしないようにして下さい。  
4 0 °C以上の場所に放置しないで下さい。

15. 適用法令

労働安全衛生法：	酸化性の物	有規則：	なし
消防法	：	なし	
危険物船舶運送及び貯蔵規則：	腐食性物質		

16. その他の情報

引用文献等

①	化学工業日報社	：	12000 の化学商品
②	中央労働災害防止協会	：	有機溶剤作業主任者テキスト
③	有機化合物事典	：	朝倉書店
④	製品評価技術基盤機構		
⑤	安全衛生情報センター		

販売商品取扱仕様書

特定品の場合の名称	消防法	表示義務なし	労安法	表示義務なし
容器形態及び材質	タフ(6 cc)ミニ(3 cc)×1 2本入			ポリプロピレン
特定表示と個所	なし			
受注納入の条件	特になし			
保管取扱の注意事項	① 印刷技術者以外の使用は避けて下さい。特に幼児の手の届かない所に保管して下さい。 ② キャップを開ける時、液が飛び出す事があるので充分注意して下さい。絶対に目や口に入れないで下さい。 ③ 尾栓を開けたり、チップを手で触ったりしないで下さい。 ④ 液が皮膚に付いた時は、直ちに流水で洗い流して下さい。 ⑤ 使用後は、必ずキャップをして下さい。			

\* 記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。ご使用者の責任において安全対策を実施の上お取り扱い願います。